

要領様式第2号

出張報告届

令和4年8月31日

吹田市議会議長様

会派名 大阪維新の会・吹田

代表者氏名 高村将敏

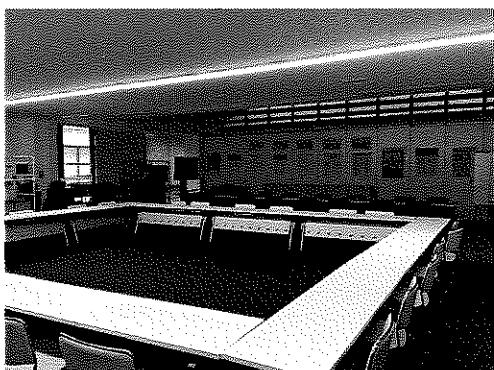
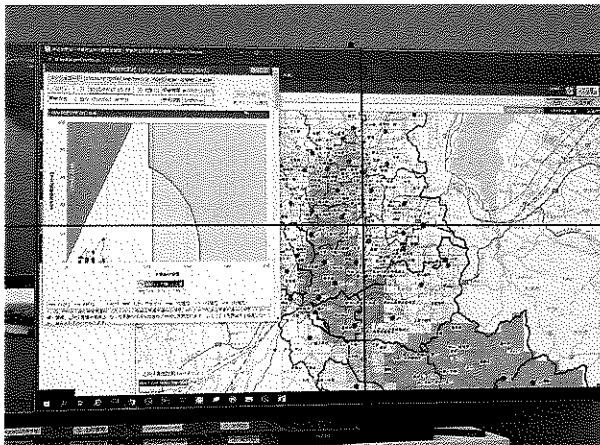
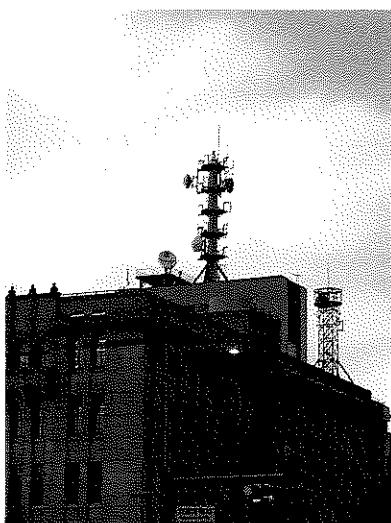
出張者氏名 斎藤晃

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	京都市危機管理センター
期間	令和4年8月17日から8月17日まで 1日間
出張の成果	次項参照
備考	目的：調査 総務部危機管理室所管 危機管理センター設置にかかる事例見学

■ 京都市危機管理センター



■ 京都市危機管理センター

令和元年開業、本庁舎の北側に位置する新築の分棟である。建物外観は水平線を意識した素材感ある京都らしい趣である、壁面緑化もふんだんに取り入れられ、地下水熱利用、太陽光発電など景観だけでは無く環境配慮もうかがえる。

分庁舎の危機管理センターは、やはり 建築・土木・道路・河川といったライフライン確保の部署と併設されており、構造はもちろん免震構造である。

3階にあるセンターの室構成は、危機管理執務室、対策本部オペレーションルーム（常設）、に加え 共用会議室の構成である。面積は約 1000 m²と、西宮市と同規模である。他では、同市の把握する課題であった、災害対策本部と局区間の情報共有態勢を充実させるため、局区各所にスマートフォン端末を配備し、テレビ会議システムを導入している。状況把握と伝達の上で区長の役割は重大であると感じた。